

大漁旗展 つたえる、いろどる

2020 (令和2) 年8月29日 (土) ~ 9月27日 (日)

主催 | 北海道立釧路芸術館

協力 | 厚岸町海事記念館、株式会社近藤染工場、

釧路市立博物館、北海道博物館



日本に特有の文化である大漁旗。かつては海上から陸へ大漁を伝える通信手段として、現在では進水式を迎える船主への贈り物として、大漁を願う人々に寄り添ってきました。太く力強い文字であらわされる船名に、華やかで吉祥的な文様やモチーフを効果的に組み合わせたデザインは、漁港をにぎやかにいろどります。本展では大漁旗のデザインをひもとくとともに、手仕事による大漁旗の制作手法を解説し、1枚の旗に込められた祝いと祈りの心を見つめます。

No.	資料名	所蔵
フリーアートルーム		
1	大漁旗 祐生丸 (鯛)	厚岸町海事記念館蔵
2	大漁旗 正宝丸 (宝船)	厚岸町海事記念館蔵
3	大漁旗 正宝丸 (魚に虹)	厚岸町海事記念館蔵
4	大漁旗 船名不明 (大漁)	厚岸町海事記念館蔵
5	大漁旗 第七十八嘉和 (よしわ) 丸 (的に矢)	株式会社近藤染工場蔵
6	大漁旗 第七十八嘉和丸 (月に鳳凰)	株式会社近藤染工場蔵
7	大漁旗 第七十八嘉和丸 (金太郎)	株式会社近藤染工場蔵
8	大漁旗 第三十八 美登丸 (だるま)	釧路市立博物館蔵
9	大漁旗 第38美登丸 (波)	釧路市立博物館蔵
10	大漁旗 第七十八嘉和丸 (鶴に梅)	株式会社近藤染工場蔵
11	大漁旗 第七十八嘉和丸 (帆立)	株式会社近藤染工場蔵
12	大漁旗 第三十八 美登丸 (青海波にかもめ)	釧路市立博物館蔵
13	大漁旗 第三十八 美登丸 (松に鷹)	釧路市立博物館蔵
14	大漁旗 青山家	北海道博物館蔵
15	スライドショー「大漁旗ができるまで」	協力：株式会社近藤染工場

16	大漁旗 正宝丸（青海波）	厚岸町海事記念館蔵
17	大漁旗 第七正宝丸（日の出）	厚岸町海事記念館蔵
18	生地	株式会社近藤染工場蔵
19	伸子（しんし、4点）	株式会社近藤染工場蔵
20	緋紅（ひべに）	株式会社近藤染工場蔵
21	型紙	株式会社近藤染工場蔵
22	筒袋（4点）	株式会社近藤染工場蔵
23	刷毛（6点）	株式会社近藤染工場蔵
24	（株）近藤染工場船旗パンフレット令和2年度版	株式会社近藤染工場蔵

美術ワークショップ室

25	大漁旗 第七十八嘉和丸（えびす）	株式会社近藤染工場蔵
----	------------------	------------

ロビー

26	大漁旗 第七十八嘉和丸（龍）	株式会社近藤染工場蔵
27	大漁旗 第七十八嘉和丸（富士・鷹・茄子）	株式会社近藤染工場蔵
28	大漁旗 第七十八嘉和丸（鮭）	株式会社近藤染工場蔵
29	大漁旗 第七十八嘉和丸（蛸）	株式会社近藤染工場蔵

[コラム] 大漁旗の制作技法

多くの大漁旗は、伝統的な染色技法で制作されます。白色の木綿の生地に防染糊を筒袋から絞り出して、白くあらわしたい部分に糊をおきます（筒描き）。防染糊が乾いた後、白色以外にする箇所を染料を含ませた刷毛でさまざまな色に染め分けます（刷毛引き染め）。防染糊をおいた箇所は染料が染みこまないため、最終段階で生地を洗うと、生地そのものの白色があらわれます。「第」や「贈」など定番の文字は型を用いて糊をおくこともあります。

旗を表側から見ても裏側から見ても、染めの仕上がりに差はありません。このために、海風にはためく大漁旗はどの向きから見ても美しく目に映ります。